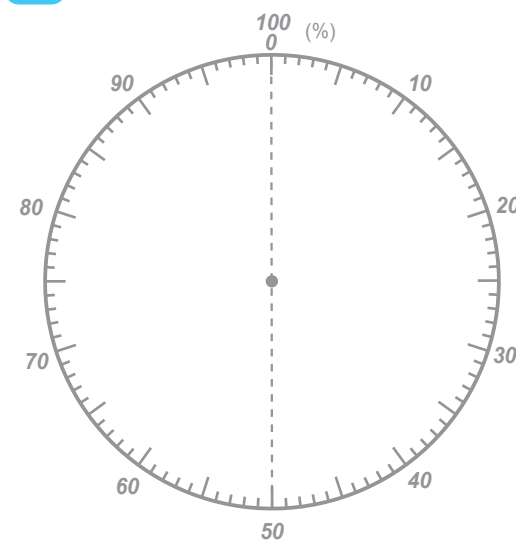


わたしたちのくらしや産業を支えるエネルギー

1 エネルギー大臣になって発電方法のバランスを考えよう
(□の中に、◎、○、△を書いて、理想の発電方法を選ぶ参考にしよう)

発電方法	火力	原子力	水力	風力	太陽光
資源	石油・石炭・天然ガス	ウラン	水	風	太陽の光
資源について	資源のほとんどを輸入にたよる	少ない資源で大量の電気をつくることができる くりかえし利用できる	なくなる心配がない	なくなる心配がない	なくなる心配がない
電気の安定性	大量の電気をつくることができる つくる電気の量を調整することができる	火力発電よりも大量の電気をつくることができる	つくる電気の量を調整することができる	風向きや風の強さ、時間、季節による変動がある	天気や時間帯などにより発電量に変動がある
安全性		資源の取扱いに安全対策が必要			
環境へのはいりよ	発電時に二酸化炭素を出す	発電時に二酸化炭素を出さない	発電時に二酸化炭素を出さない ダム建設による自然破壊が問題	発電時に二酸化炭素を出さない	発電時に二酸化炭素を出さない
その他	設備の運転の調節がしやすいため、電気をつくる量を調整できる	放射性廃棄物が発生する	ダムの建設費が高い	風のたくさんあたる場所など設置場所が限られる	

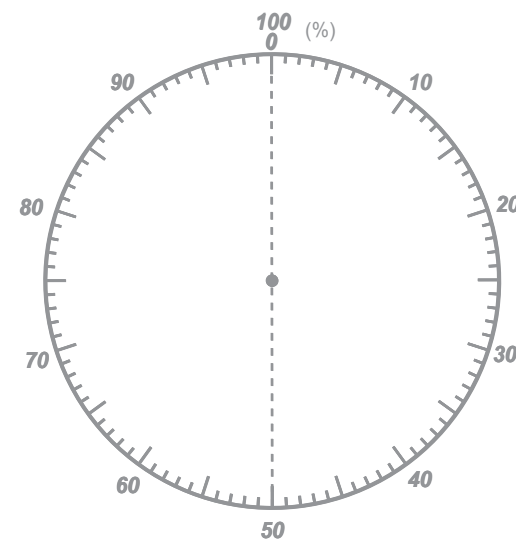
2 理想の発電割合を自分で考え、グラフにしよう



火力	原子力	水力	風力	太陽光
%	%	%	%	%

理由を書こう

3 実際の発電割合をグラフにしよう



火力	原子力	水力	風力	太陽光
%	%	%	%	%

理由を書こう

今日のリサーチで学んだこと